

専門学校におけるクラスターの発生について（第１報）

令和３年８月２日（月）、本市内の専門学校において、昼食時にマスクを外して会話をするなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びＰＣＲ検査を適切に実施することとしています。

１ 経緯等

- ・ ７月３０日（金）、専門学校の生徒１名が体調不良のため、医療機関を受診し、ＰＣＲ検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・ このため、患者と接触の可能性のあった同校の生徒及び教員の計３１名が、順次ＰＣＲ検査を受検したところ、８月３日（火）までに、５名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
７月３１日	１名	市外の保健所から公表
８月１日	１名	８月２日
８月２日	１名	８月３日
	２名	８月４日
８月３日	１名	８月４日

- ・ 患者６名は宿泊療養施設で療養しています。
- ・ 本人等からの申告によれば、発症前１４日以内に渡航歴はありませんが、１名は県外への往来があります。

２ 患者概要

(1) 年代

１０代	２０代	計
５	１	６

※このうち１名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症及び無症状